

**製品名: フロチリン-2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11031**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	46kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FLOT2
別名	FLOT2; ESA1; M17S1; Flotillin-2; Epidermal surface antigen; ESA; Membrane component chromosome 17 surface marker 1
遺伝子 ID	2319.0
SwissProt ID	Q14254
免疫原	抗血清はヒトフロチリン-2由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 95-144

**背景**

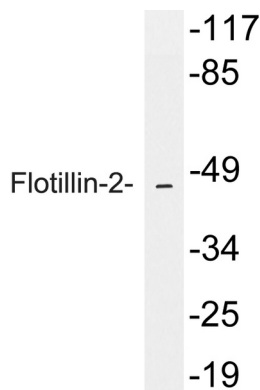
カベオラは、小胞輸送とシグナル伝達に関与する細胞内膜上の小さな領域です。この遺伝子は、神経シグナル伝達に機能すると考え

られる、カベオラ関連膜タンパク質をコードしています。[RefSeq 提供、2008年7月]機能: カベオラ膜内で足場タンパク質として機能し、カベオラまたはカベオラ様小胞の形成に機能的に関与している可能性があります。表皮細胞接着、表皮の構造と機能に関与している可能性があります。類似性: バンド 7/mec-2 ファミリーに属します。フロチリンサブファミリー。細胞内局在: カベオラの膜関連タンパク質。サブユニット: フロチリン-1 とフロチリン-2、カベオリン-1 とカベオリン-2 からなるヘテロオリゴマー複合体。組織特異性: 皮膚では、表皮と表皮付属器で発現しますが、真皮では発現しません。基底層を除く表皮の全層で発現する。毛包では基底層ではなく基底上層で発現する。また、メラノーマおよび癌細胞株、線維芽細胞、包皮メラノサイトでも発現する。

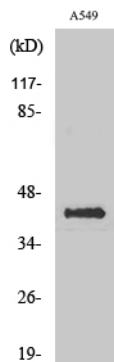
## 研究分野

インスリン受容体;

## 画像データ



Flotillin-2 抗体を使用した A549 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



フロチリン-2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析